

# 森野繁夫博士 年譜

- 昭和十年 一月 広島県呉市に生まれる
- 昭和二十八年 四月 広島大学文学部文学科入学 三十二年三月同校卒業
- 昭和三十二年 四月 広島大学文学部助手（昭和三十三年三月まで）
- 昭和三十三年 四月 広島大学大学院文学研究科修士課程中国語学中国文学専攻入学 三十五年三月同校修了
- 日本中国学会会員
- 中国中世文学会会員
- 昭和三十六年 十月 広島県福山誠之館高等学校教諭（昭和三十九年三月まで）
- 昭和三十八年 四月 広島大学文学部助手（昭和四十年三月まで）
- 昭和三十九年 四月 広島大学教育学部附属中学校教諭（昭和四十一年三月まで）
- 昭和四十年 四月 広島大学教育学部附属高等学校教諭（昭和四十七年三月まで）
- 昭和四十一年 四月 東方学会会員
- 昭和四十六年 九月 広島大学文学部専任助教（昭和五十四年三月まで）
- 昭和四十七年 四月 広島大学大学院文学研究科博士課程専任助教（昭和五十四年三月まで）
- 昭和四十九年 四月 「斉梁詩の研究」により文学博士（広島大学）を授与される
- 昭和五十年 五月 広島大学教育学部専任助教（昭和五十八年十二月まで）
- 昭和五十四年 四月 広島大学大学院教育学研究科博士課程教科教育学専攻専任助教「国語科内容学」
- 昭和五十九年 一月 広島大学教育学部専任教授（平成三年三月まで）
- 平成三年 四月 広島大学大学院文学研究科博士課程中国語学中国文学専攻専任教授「中国文学」（平成八年三月まで）
- 平成五年 四月 日本中国学会評議員（平成七年まで）  
全国漢文教育学会会員

平成 六年 四月  
平成 八年 四月

安田女子大学大学院文学研究科非常勤講師（平成八年三月まで）

安田女子大学文学部日本文学科専任教授（平成二十年三月まで）

安田女子大学言語文化研究所研究員（兼職）（平成二十年三月まで）

安田女子大学大学院文学研究科博士課程日本語学日本文学専攻専任教授（平成二十年三月まで）

全国漢文教育学会理事

中国中世文学学会会長

平成 九年 四月  
平成 十一年 四月

安田女子大学言語文化研究所日本・東洋研究部門主任（兼任）（平成十七年三月まで）

平成 十三年 四月

安田女子大学言語文化研究所長（平成十七年三月まで）

平成 十五年 四月  
平成 二十五年十一月

十一月二十八日逝去（享年七十九）

（先坊 幸子）

# 森野繁夫博士 著述目録

## 【著書】

- 昭和五十一年十一月 『六朝詩の研究―「集団の文学」と「個人の文学」』第一学習社  
 昭和五十六年 十月 『文選雑識 第一冊』第一学習社  
 昭和五十七年十二月 『中国の詩人⑦沈鬱詩人 杜甫』集英社  
 昭和五十九年 九月 『文選雑識 第二冊』第一学習社  
 昭和六十年 六月 『文選雑識 第三冊』第一学習社  
 十月 『新撰墨場必携』(共著) 中央公論社  
 『文選雑識 第四冊』第一学習社  
 『王羲之の書翰』(共著) 第一学習社  
 昭和六十一年 十月 『王羲之名蹟解義』(共著) Y M C A 出版  
 十二月 『文選雑識 第五冊』第一学習社  
 昭和六十二年 一月 『王羲之全書翰』(共著) 白帝社  
 三月 『漢文の教材研究 第一冊 故事成語篇』溪水社  
 昭和六十三年 一月 『漢文の教材研究 第四冊 漢詩篇(一)』溪水社  
 六月 『淳化閣帖 法帖篇・訳注篇』(共著) 白帝社  
 七月 『王羲之伝』白帝社  
 十二月 『唐代詩人 岑参の辺塞詩』(共著) 溪水社  
 平成 元年 九月 『文選雑識 第六冊』第一学習社  
 平成 二年 九月 『漢文の教材研究 第五冊 漢詩篇(二)』溪水社  
 平成 三年 十月 『謝宣城詩集』白帝社  
 平成 五年 九月 『謝康樂詩集 卷上』白帝社  
 平成 六年 十月 『謝康樂詩集 卷下』白帝社

平成 七年 四月  
 五月  
 平成 八年 九月  
 十月  
 平成 九年 三月  
 十月  
 平成 十年 二月  
 五月  
 平成 十二年 三月  
 平成 十五年 十月  
 平成 十六年 六月  
 平成 十七年 三月  
 平成 十八年 十月  
 平成 十九年十二月  
 平成 二十年 三月  
 十月

【監修・校閲】

昭和五十三年十一月  
 昭和六十二年 三月  
 平成 十一年 十月

『漢詩漢文解釈講座第1巻 漢詩1』（共著）昌平社  
 『漢詩漢文解釈講座 第18巻 日本文学と漢詩文』（共著）昌平社  
 『漢文の教材研究 第十冊 古詩篇』（共著）白水社  
 『増補改訂版 王羲之全書翰』（共著）白帝社  
 『漢文の教材研究 第七冊 思想篇（一）』（白水社）  
 『王羲之伝論』（白帝社）  
 『漢文の教材研究 第九冊 思想篇（三）』（溪水社）  
 『漢文の教材研究 第十一冊 別冊』（溪水社）  
 『岑嘉州詩集（上巻）』（安田女子大学言語文化研究所）  
 『謝康樂文集』（白帝社）  
 『干寶 搜神記』（共著）白帝社  
 『王獻之雜帖解義』（安田女子大学言語文化研究所）  
 『庾子山詩集』（白帝社）  
 『謝靈運論集』（白帝社）  
 『陶潛 搜神後記』（共著）白帝社  
 『岑嘉州集』（共著）白帝社

『新総合国語便覧』第一学習社

『漢文の教材研究』（全十一冊）溪水社（平成十年五月最終巻発行）

『中国文学研究叢刊』（全七冊）白帝社（平成十三年十月最終巻発行）

【索引】

昭和五十四年 七月  
 十二月

『高僧伝語彙索引』中国中世文学研究会  
 『六朝古小説語彙集』（共編）広島大学文学部紀要特輯号

昭和五十五年十二月  
昭和五十七年 七月  
昭和五十九年 十一月  
昭和六十二年 八月  
昭和六十二年 九月  
平成二十五年 八月

【論文】

昭和三十五年 十月  
昭和三十六年十一月  
昭和三十七年 三月  
昭和三十八年十二月  
昭和四十年 四月  
昭和四十一年 十二月  
昭和四十二年 六月  
昭和四十三年 十月  
昭和四十四年 三月  
昭和四十四年 十二月

『六朝評語集』中国中世文学研究会

『六朝評語集「晋書」』中国中世文学研究会

『六朝評語集「古晋書」』（共編）中国中世文学研究会

『增壹阿含經語彙索引』（共編）中国中世文学研究会

『岑參歌詩索引』（共編）朋友書店

『菅茶山『黄葉夕陽村舎詩集』索引』（共編）白帝社

「任昉述異記について」中國文學報第13冊（中国文学会）

「祖冲之述異記について」支那学研究第24・25号（広島志那学会）

『異苑』の通行本」中國中世文學研究第1号（中國中世文學會）

「搜神後記の通行本」支那学研究第27号

「世説新語校異」の価値」中國中世文學研究第3号

「搜神記の篇目」広島大学文学部紀要第24卷

「名理」の意味」支那学研究第31号

「簡文帝の文章観——湘東王に与うる書」を中心として——中國中世文學研究第5号

「梁初の文學集團」中國文學報第21冊

「梁の文學の遊戯性」中國中世文學研究第6号

「唐代文學論——文——」中国文化叢書第5卷（大修館書店）

「梁の文帝——その梁代文學に占める位置——」支那学研究第33号

「梁の文學集團」日本中国学会報第20集（日本中国学会）

「梁の文學集團と個人——何遜——」広島大学附属中・高等学校国語科紀要第1号

「陳の文學集團」支那学研究第34号

「梁の文學集團と個人（二）——吳均について——」日本中国学会報第21集

- 昭和四十五年十二月 十二月  
 「六朝後期の集団の文学―詠物詩―」付属高校研究紀要第15号  
 「斉梁の文学観」付属高校研究紀要第16号  
 「宮体詩について」広島大学附属中・高等学校国語科紀要第3号
- 昭和四十六年 一月 九月  
 「漢文の教材研究―「史記」(鴻門之会・四面楚歌)―」国語科研究紀要第18号  
 『世説新語』における評語―「詣」字を中心として―」中國中世文學研究第8号
- 昭和四十七年 五月 七月  
 「齊梁の詩風」国語科研究紀要第4号  
 「唐における集団の文学と個人の文学」付属高校研究紀要第17号  
 「庾信の詩にみえる「定」字」支那学研究第36号  
 『世説新語』およびその注にみえる評語―「簡」と「率」―」東方学第四十四輯(東方学会)
- 昭和四十八年 十二月 七月  
 「漢文の教材研究―陶淵明「帰去来辞」―」広島大学附属中・高等学校国語科紀要第5号  
 「簡文帝の詩にみえる「―自」―「本自」を中心として」広島大学文学部紀要第32卷  
 「斉梁以前の文学の集団化―魏晋の文学集団―」中國中世文學研究第9号
- 昭和四十九年 十二月 三月  
 「漢文の教材研究―論語と孔子―」広島大学附属中・高等学校国語科紀要第6号  
 「六朝訳経の語法(1)―補助動詞をともなう複合動詞―」広島大学文学部紀要第33卷
- 昭和五十年 三月 一月  
 「六朝漢語の疑問文」広島大学文学部紀要第34卷  
 「嚴鉄橋全晋宋文補遺」広島大学文学部紀要第35卷
- 昭和五十一年 三月 十二月  
 「劉孝標伝」小尾博士退休記念中國文學論集  
 「六朝訳経の語彙」広島大学文学部紀要第36卷
- 昭和五十二年 九月 十月  
 「文選雜識(一)―潘岳「夏侯常侍誄」―」中國中世文學研究第12号  
 「文選集注所引「鈔」について」日本中国学会報第29集
- 昭和五十三年 十二月 九月  
 「世説新語」における評語―「朗」について―」広島大学文学部紀要第37卷  
 「文選雜識(二)―潘岳「馬汧督誄」―」中國中世文學研究第13号
- 昭和五十四年 十二月 九月  
 「六朝漢語の研究―「高僧伝」について―」広島大学文学部紀要第38卷  
 「文選雜識(三)―趙至「与嵇茂齊書」―」中國中世文學研究第14号

十月  
「文選李善注について―集注本李注との関係―」日本中国学会報第31集  
十二月  
「文選雜識(四)」広島大学附属中・高等学校国語科紀要第10号  
三月  
「六朝漢語の研究―陸雲「平原に与うる書」の場合―」広島大学教育学部紀要第二部第28号

十一月  
「文選雜識(五)」国語教育研究第26号(広島大学教育学部光葉会)

昭和五十六年 三月  
「文選雜識(六)」広島大学教育学部紀要第二部第29号

昭和五十七年 三月  
「文選雜識―謝朓「始出尚書」詩・「直中書省」詩―」広島大学教育学部紀要第二部第30号

号

七月  
「宋代における李善注文選」東方学第六十四輯

八月  
「漢文の教材研究―唐詩(一)―」国語教育研究第27号

昭和五十八年 三月  
「文選雜識」広島大学教育学部紀要第二部第31号

十月  
「王融「三月三日曲水詩序」について」小尾博士古稀記念中国学論集

十一月  
「漢文の教材研究と指導上の要点―漢文教育第8号(中国中世文学会)

「六朝訳経の語法と語彙」東洋学術研究通巻105号(東洋哲学研究所)

昭和五十九年 三月  
「岑参の塞外詩(1)」広島大学教育学部紀要第二部第32号

五月  
「六朝詩語小記―謝朓の場合―」漢語漢文の世界2(三迫初男博士古稀記念論攷刊行会)

十二月  
「五臣注文選について」中國中世文學研究第17号

昭和 六十年 三月  
「岑参の塞外詩(二)」広島大学教育学部紀要第二部第33号

六月  
「漢文の教材研究―『史記』の場合―」国語教育研究第29号

「漢文の教材研究―論語―」広島大学附属中・高等学校国語科紀要第16号

昭和六十一年 二月  
「六朝文人伝―沈約(『梁書』)―」中國中世文學研究第18号

三月  
「六朝・唐詩と王朝和歌」中国文学の比較文学的研究(汲古書院)

「岑参の塞外詩(三)」広島大学教育学部紀要第二部第34号

十二月  
「岑参の塞外詩」広島大学教育学部紀要第二部第35号

昭和六十二年 十月  
「六朝語辞雜記(一)」中国語研究28号(白帝社)

十二月

「岑参の塞外詩」 広島大学教育学部紀要第二部第36号

「漢詩の教材研究―対句について―」 岡村貞雄博士退休記念論集

「王羲之についての二、三の疑問」 『書道研究』 一九八八年八月号

「謝朓詩研究(1)」 広島大学教育学部紀要第二部第37号

「鵝外『舞姬』の漢語表現」 漢文教育第10号

「『淳化閣帖』の内容について」 『書道研究』 一九八九年六月号

「六朝語辞雑記(二)」 中國中世文學研究第19号

「謝朓詩注―宣城太守の時期(二)―」 中國中世文學研究第19号

「高校古典教材について―漢文」 日本語学一月号(明治書院)

「謝靈運詩注」 中國中世文學研究第20号

「謝朓詩研究(二)」 広島大学教育学部紀要第二部第38号

「蘭亭序・蘭亭詩について」 『墨』 特集号503王羲之(芸術新聞社)

「王羲之の家族について」 『書道研究』 一九九〇年七月号

「謝朓詩注―宣城太守の時期(二)―」 中國中世文學研究第21号

「陸善経『文選注』について」 中國中世文學研究第21号

「謝靈運詩注」 国語教育研究第33号

「謝朓詩研究(3)」 広島大学教育学部紀要第二部第39号

「漢詩の教材研究―李白と杜甫の場合―」 漢文教育第13号

「漢詩・漢文―魅力ある教材をさぐる―」 月刊国語教育二月号(東京法令出版)

「論語の教材研究(1)」 漢文教育第14号

「謝朓詩研究」 広島大学文学部紀要第51卷

「李白の詩における継承と創造」 中國學論集創刊號(中國文學研究会)

「謝朓研究―宣城郡における謝朓―」 中國中世文學研究第22号

「唐詩」―授業のまとめ― 漢文教育第15号

「蘭亭序」の真偽についての議論(上) 中國學論集第二號

昭和六十三年 八月

十二月

平成 元年 四月

六月

八月

平成 二年 一月

二月

四月

七月

十二月

平成 三年 二月

三月

三月

十二月

十一月

一月

三月

四月

六月

七月

七月

七月

七月



十一月 「蘭亭序」の真偽についての議論(下) 中國學論集第三號

十二月 「謝靈運「山居の賦」について(上)」 広島大学文学部紀要第52卷

平成 五年 三月 「王羲之と「蘭亭序」」 中國學論集第四號

「漢文の教材研究」 漢文教育第16号

七月 「謝靈運について」 中國學論集第五號

十一月 「杜甫の生涯とその詩」 中國學論集第六號

十二月 「王之涣のこと」 漢文教育第17号

「謝靈運「山居の賦」について(中)」 広島大学文学部紀要第53卷

「謝朓の「奉和随王殿下」十六首について」 岡村貞雄博士還暦記念論集

平成 六年 一月 「謝靈運と自然」 中國中世文學研究第25号

三月 「謝靈運と宋の文帝」 靈運雜記(1) 中國學論集第七號

八月 「謝靈運と謝惠連」 靈運雜記(2) 中國學論集第八號

十一月 「謝靈運の樂府(上)——「上留田行」を中心に——」 中國學論集第九號

十二月 「謝靈運「撰征賦」について(上)」 広島大学文学部紀要第54号

「王羲之全書翰」補遺」 広島大学附属中・高等学校国語科紀要第25号

平成 七年 五月 「陶淵明の「真」について」 漢文教育第18号

「謝靈運の樂府(下)」 中國學論集第十號

八月 「王羲之と父親王曠のこと」 中國學論集第十一號

十二月 「謝靈運「撰征賦」について(下)」 広島大学文学部紀要第55号

「漢文の基礎——漢字について——」 漢文教育第19号

「謝靈運と自然——新しい漢字漢文教育第21号(全国漢文教育学会)」

「謝靈運「廬陵王誄」について」 中國學論集第十二號

「謝靈運「謝封康樂侯表」について」 中國學論集第十三號

「[翻訳] 王如濤『王羲之』(一)」 中國學論集第十三號

「漢文の基礎知識(二)——史書——」 漢文教育第20号

平成 八年 一月 四月

七月 「王羲之の兄 籍之について」 中國學論集第十四號

「岑參詩詠注(七)」 中國學論集第十四號

「〔翻訳〕王如濤『王羲之』(二)」 中國學論集第十四號

九月 「漢文の基礎知識(三)——思想——」 漢文教育第21号

十一月 「謝靈運「曇隆法師誄」について」 中國學論集第十五號

「岑參詩詠注(八)」 中國學論集第十五號

「可憐」について」 国語国文論集第27号(安田女子大学日本文学科)

「玉煙堂帖」 解義——王羲之雜帖——」 安田女子大学紀要第25号

「王羲之の文學活動」 古田敬一教授頌壽記念中國學論集

「謝靈運「宋武帝誄」」 中國學論集第十六號

「岑參詩詠注(九)」 中國學論集第十六號

「王羲之伝論(一)——族の人々および家族のこと——」 安田女子大学大学院博士課程開設記念論文集

「謝靈運の「賞心」について」 安田女子大学大学院文学研究科紀要第2集

「岑參詩の特質——その「想像的視覚」について——」 中國學論集第十七號

「岑參詩詠注(十二)」 中國學論集第十七號

「漢文學の基礎知識(四)——文章——」 漢文教育第22号

「謝靈運「詣闕自理表」について」 中國學論集第十八號

「庾信の樂府」 中國中世文學研究第33号

「漢詩の対句——唐詩を中心にして——」 国語国文論集第28号

「王献之雜帖解義(一)」 安田女子大学紀要第26号

「庾信の詩(一)」 中國學論集第十九號

「謝靈運「勸伐河北書」について」 中国学研究論集創刊号(広島中国学会)

「王羲之について」 中國學論集第20號

「謝靈運の賦(一)」 中國中世文學研究第34号

平成 九年 一月

二月

三月

平成 十年 一月

十二月

十一月

八月

二月

三月

四月

七月

八月

「漢文学の基礎知識―漢詩―」漢文教育第23号  
「中外学者文選学論集 関於文選李善注―集注本李善注和刊本李善注的關係―」鄭州大学  
古籍研究所 中華書局

十月

「謝靈運の思想と文学」日本中国学会創立五十年記念論文集  
「庾信の詩(二)」中国学研究論集第二号

十一月

「謝靈運「辨宗論」について(一)」中國學論集第二十一號  
「謝靈運の賦(二)」中國中世文學研究第35号

平成十一年 一月

「杜甫と自然」国語国文論集第29号

二月

「王献之雜帖解義(二)」安田女子大学紀要第27号

三月

「六朝詩語研究序説」安田女子大学大学院文学研究科紀要第4集  
「元嘉九・十年における謝靈運」中國學論集第二十二號

四月

「庾信の詩(三)」中国学研究論集第三号

五月

「王羲之の書翰について」書論第31号(書論研究会)

七月

「謝靈運の賦(三)」中國中世文學研究第36号

八月

「六朝の詩語―謝朓「之宣城郡出新林浦向版橋」詩について―」岡村貞雄博士古稀記念中国  
学論集

九月

「謝靈運と曇隆法師」安田女子大学大学院博士課程完成記念論文集

十月

「謝靈運「辨宗論」について(二)」中國學論集第二十三號  
「庾信の詩(四)」中国学研究論集第四号

十一月

「謝靈運の山水詩」六朝學術學會報第一集(六朝學術学会)

「謝靈運の思想と仏教」新しい漢字漢文教育第29号

十二月

「孔子と『論語』」漢文教育第24号

平成十二年 一月

「謝靈運「辨宗論」について(三)」中國學論集第二十四號  
「王羲之の周辺―王廙の書簡から―」国語国文論集第30号

「陶淵明の隠棲」中國中世文學研究第37号

平成十三年

一月

十二月

十一月

十月

九月

八月

七月

六月

五月

四月

三月

二月

「六朝文人伝―江淹〔梁書〕―」中國中世文學研究第37号  
「王献之雑帖解義(三)」安田女子大学紀要第28号

「謝朓詩覚書―「風」と「光」の表現―」山本昭教授退休記念中国学論集

「庾信の詩(五)」中国学研究論集第五号

「六朝文人伝―任昉〔梁書〕―」中國中世文學研究第38号

「庾信の詩(六)」中国学研究論集第六号

「謝靈運の「辨宗論」について(四)」中國學論集第二十七号

「六朝の文人たち―江淹と任昉―」国語国文論集第31号

「王献之雑帖解義(四)」安田女子大学紀要第29号

「書翰から見た王羲之」『書に遊ぶ』第4号(クリエティブアートとまと)

「謝靈運「廬山慧遠法師誄」」安田文芸論叢 研究と資料

「謝靈運の「辨宗論」について(五)」中國學論集第二十八号

「謝朓と謝靈運―謝朓における謝靈運の存在―」六朝學術學會報第二集

「庾信の詩(七)」中国学研究論集第七号

「新刊紹介 興膳宏編『六朝詩人傳』漢文教室第187号(大修館書店)

「庾信「擬詠懷詩」(一)」中國學論集第二十九号

「謝朓の詩語(一)」中國學論集第二十九号

「謝靈運の頓悟説と山水詩」中國中世文學研究四十周年記念論文集

「庾信の詩(八)」中国学研究論集第八号

「謝靈運と「自然の理」」中國學論集第三十号

「漢詩の読み方」雲耶山耶59・60号

「書翰から見た王献之」国語国文論集第32号  
「王献之雑帖解義(五)」安田女子大学紀要第30号  
「謝靈運「佛影銘并序」」安田女子大学院文学研究科紀要第7集

平成十四年

一月

二月

三月

十二月

十一月

十月

九月

八月

七月

六月

五月

四月

三月

平成十五年

- 六月 「謝朓「奉和隨王殿下」をめぐって」中國中世文學研究第41号  
「六朝文人伝―沈約(『梁書』)―」中國中世文學研究第41号  
「陶淵明と「超俗」」会報第11号(安田女子大学日本文学科)  
「褚遂良の素顔とは」『墨』七・八月号(第157号)(芸術新聞社)
- 八月 「庾信「擬詠懷詩」(二)」中國學論集第三十二号  
「好く似た漢字(一)」中國學論集第三十二号  
「王羲之の思想」中國中世文學研究第42號  
「庾信の詩(九)」中國學研究論集第九号  
「謝靈運と山水」中國古典研究第47号  
「王羲之の早期引退について」中國學論集第三十三号  
「漢字の話」中國學論集第三十三号
- 十二月 「平成十四年度教員採用試験問題(漢文)解説」中國學論集第三十三号  
「庾信の詩(十)」中國學研究論集第十号  
「謝朓詩的表現」『文学前沿』第6輯(首都師範大学)  
「褚遂良伝」国語国文論集第33号  
「王献之雜帖解義(六)」安田女子大学紀要第31号  
「謝朓詩の自然表現」安田女子大学大学院文学研究科紀要第8集  
「王羲之と「屍喪不反」」中國中世文學研究第43号  
「庾信の詩(十一)」中國學研究論集第十一号  
「六朝の文人たち―梁・吳均―」中國學論集第三十四号  
「好く似た漢字(二)」中國學論集第三十四号  
「東晋末における謝靈運」中國中世文學研究第44号  
「謝靈運の「理」と陶淵明の「眞」」中國學論集第三十五号  
「『論語』の学習(一)」中國學論集第三十五号  
「六朝の文人たち―宋・顔延之―」安田女子大学大学院開設十周年記念論文集

平成十六年 一月

二月

「庾信の詩（十二）」中国学研究論集第十二号  
「顔延之の「庭誥」と漏激の性」中国古典文学研究創刊号（広島大学中国古典文学プロジェクト研究センター）

「六朝の文人たち―南齊・謝朓―」国語国文論集第34号

「謝靈運の詩語（一）」安田女子大学紀要第32号

「謝靈運の詩と陶淵明」中国學論集第三十六號

「唐詩の学習―絶句について（一）―」中国學論集第三十六號

「庾信の「擬詠懷詩」（三）」中国學論集第三十六號

「平成十五年度広島県教員採用試験問題（漢文）解説」中国學論集第三十六號

「六朝詩における「露」の表現」安田女子大学院文学研究科紀要第9集

「庾信の詩（十三）」中国学研究論集第十三号

「謝靈運詩的自然描写」北研学刊創刊号（広島大学北京研究中心）

「序」中国中世文学研究第45・46合併号 小尾郊一博士追悼特集

「謝靈運の山水描写と「自然の理」」中国中世文学研究第45・46合併号 小尾郊一博士追悼特集

「齊梁詩における詠物」中国學論集第三十八號

「唐詩の学習―絶句について（二）―」中国學論集第三十八號

「平成十六年度広島県教員採用試験問題（漢文）解説」中国學論集第三十八號

「漢字の学習」中国學論集第三十八號

「庾信の詩（十四）」中国学研究論集第十四号

「庾信「詠畫屏風詩」」中国古典文学研究第2号

「王羲之と「樂毅論」」言語文化No.2（四国大学）

「謝靈運の詩語（二）」安田女子大学紀要第33号

「杜甫「哀江頭」詩について」中国學論集第三十九號

「『史記』の学習―「三傑」と范増―」中国學論集第三十九號

平成十七年 二月

十二月

- 「庾信伝（一）」中國學論集第三十九號  
 「於六朝詩「露」的表現」首都師範大学  
 「謝靈運詩の自然表現」安田女子大学大学院文学研究科紀要第10集  
 「庾信の詩（十五）」中国学研究論集第十五号  
 「謝靈運の山水表現―輝き・生氣・清新―」中國學論集第四十號  
 「『周書』庾信傳（二）」中國學論集第四十號  
 「梁末における庾信」中國中世文學研究第48号  
 「六朝の書論における「媚」字」中國學論集第四十一號  
 「『周書』庾信傳（三）」中國學論集第四十一號  
 「宋朝における謝靈運」中国古典文学研究第3号  
 「謝靈運與顏延之」中国中古文学研究（學苑出版社）  
 「謝靈運の詩における「媚」字」安田女子大学紀要第34号  
 「庾信の詩（十六）」中国学研究論集第十六号  
 「謝靈運と顏延之」安田女子大学大学院文学研究科紀要第11集  
 「謝靈運詩的自然描写」広島大学の中国古典文学研究（広島大学中国古典文学研究項目中心）  
 「庾信の詩―道士步虛詞十首―」中國學論集第四十三號  
 「平成十九年度 広島県教員採用試験高等学校国語科（漢文）解説」中國學論集第四十三號  
 「西魏における庾信―「三年囚於別館」の時期―」中國中世文學研究第50号  
 「庾信の詩（十七）」中国学研究論集第十七号  
 「庾信「哀江南賦」訳注」中国古典文学研究第4号  
 「庾信「哀江南賦」について」中國學論集第四十四號  
 「山口県平成十九年度教員採用試験（漢文）解説」中國學論集第四十四號  
 「書論における「適」字」安田女子大学紀要第35号  
 「杜甫「屏跡」詩について」立命館文學清水教授退職記念論集（立命館大学人文学会）  
 「漢字は実によくできている」月刊国語教育二月号

平成十八年 二月

三月

九月

十月

十二月

平成十九年 一月

二月

三月

「庾信「擬連珠」について」中國學論集第四十五號

「漢文の教材研究―隨筆三篇―」中國學論集第四十五號

「庾信「小園賦」について」安田女子大学大学院文学研究科紀要第12集

八月

「楮遂良と庾信「枯樹賦」」中國學論集第四十六號

「六朝文人傳―王羲之(『晉書』卷八十)―」中國學論集第四十六號

「平成二十年度広島県教員採用試験高等学校国語科(漢文)解説」中國學論集第四十六號

九月

「徐陵と庾信」中國中世文學研究第52号

十二月

「謝靈運論集」のこと」中國學論集第四十七號

「六朝文人傳―顏延之(『宋書』卷七十三)―」中國學論集第四十七號

「六朝文人傳―『陳書』徐陵傳―」中国古典文学研究第5号

三月

「庾信「枯樹賦」」安田女子大学紀要第36号

「六朝文人傳―『周書』王褒傳―」中國中世文學研究第53号

「庾信「竹杖賦」」安田女子大学大学院文学研究科紀要第13集

「王羲之的思想」王羲之研究論集(広島大学北京研究中心)

「王羲之與“屍喪不反”」王羲之研究論集

「關於王羲之及其父王曠」王羲之研究論集

十二月

「『宋書』顏延之傳について」中國中世文學研究第54号

「漢文の教材研究―『苛政猛於虎也』漢文教育第33号

「春望」および漢字―漢文教育第33号

「六朝文人傳―『宋書』謝靈運傳―」中国古典文学研究第6号

「沈約『宋書』謝靈運傳について」中國中世文學研究第55号

「菅茶山の漢詩―広島県立歴史博物館研究紀要第11号

十一月

「北周における庾信」中國中世文學研究第56号

十二月

「名著紹介 斯波六郎著『陶淵明詩詠注』新しい漢字漢文教育第49号

『述異記』詠注』中国古典文学研究第7号

平成二十二年 三月

九月

十一月

十二月

平成二十年 二月

三月

九月

十二月

三月

九月

十一月

十二月



平成二十二年 三月

九月

平成二十三年 三月

十二月

九月

平成二十四年 三月

十月

十二月

十二月

平成二十五年 三月

【大学教科書】

昭和六十一年 四月  
昭和六十三年 三月

平成元年 四月  
平成二年 六月  
平成四年 九月  
平成五年 五月  
平成七年 五月

『唐詩の授業（一）—李白・杜甫の詩—』漢文教育第34号

『六朝文人傳 陶潛傳（『宋書』卷九三）』中國中世文學研究第57号

『中国古小説訳注—『齊諧記』—』中國中世文學研究第58号

『唐詩の授業（二）—その他の詩人—』漢文教育第35号

『黄葉夕陽村舎詩』前編 訳注（一）—広島県立歴史博物館研究紀要第13号

『沈約『宋書』陶潛傳について—』中國中世文學研究第59号

『漢文の教材研究—「無用の用」（老子）—』国語科研究紀要第四十二号

『史記』の授業—「楚漢年表」を参考に—』漢文教育第36号

『庾信の詩—「清新」について—』中國中世文學研究第60号

『黄葉夕陽村舎詩』草稿本訳注（二）—広島県立歴史博物館研究紀要第14号

『漢文の授業—「胡蝶の夢—（『莊子』齊物論篇）—』国語科研究紀要第四十三号

『論語』の用語—漢文教育第37号

『黄葉夕陽村舎詩』前編（草稿本）訳注（三）—広島県立歴史博物館研究紀要第15号

『唐詩解頤』第一学習社

『孔子と「論語』』白帝社

『標点本 史記選—春秋・戦国篇—』（共編）白帝社

『標点本 史記選—楚漢篇—』（共編）白帝社

『唐代詩選—李白と杜甫—』白帝社

『漢文【まとめと要点】』（共編）白帝社

『論語注疏』白帝社

『唐代の詩』白帝社

『漢字の学習』（共編）白帝社

『中国故事選』白帝社

- |       |     |                          |
|-------|-----|--------------------------|
| 平成十八年 | 四月  | 『新訂版 陳先生の中国語』(共編) 白帝社    |
| 平成十四年 | 七月  | 『唐詩の学習 第二集』安田女子大学中国文学研究会 |
| 平成十四年 | 十一月 | 『中国古小説集』(共編) 白帝社         |
| 平成十二年 | 四月  | 『実用中国語テキスト』(共編) 白帝社      |
| 平成十一年 | 四月  | 『史記文選 春秋・戦国篇』(共編) 白帝社    |
| 平成九年  | 九月  | 『史記物語 楚漢篇』白帝社            |
| 平成八年  | 八月  | 『史記評林』溪水社                |
|       | 九月  | 『西遊記繪圖』溪水社               |